

2017年度 経営学研究科(経営学専攻) 博士前期(修士)課程シラバス

科目名(副題)	開講年次(セメスター)	単位	担当者名
国際経営研究A	1・2年次春学期 (1・3セメスター)	2	銭佑錫
授業概要			
<p>現在、多くの企業は国境を越えたグローバルなレベルで事業活動を展開している。そこで、世界各地に散在している海外子会社のマネジメントは企業のマネジメントを語る上で欠かせない一分野となっている。本講義は、そのような企業の国際経営を説明する諸理論を紹介するためのものである。そのために、テキストを選定し、学生による輪読、質疑応答、討議、などを行う。</p>			
授業目標(到達目標)			
<p>企業のグローバル・マネジメント、特に海外子会社のマネジメントと関連した諸理論に対する理解を深めることができる。 物事を論理的に推論する能力を養うことができる。 学術論文作成における引用の仕方を身につけることができる。</p>			
授業方法			
<p>受講者には毎回テキストの指定された部分を読んで疑問点・論点を提出することが課題として課される。講義は、受講者より提出された疑問点・論点による全員参加型のディスカッション形式と教員による解説が併用される形で行われる。</p>			
成績評価方法・基準			
<p>課題50%、講義への参加度(発言、質問など)50%</p>			
教科書・教材・参考文献等			
<p>中川功一・林正・多田和美・大木清弘『はじめての国際経営』有斐閣、2015年</p>			
質問への対応(オフィスアワー等)			
<p>オフィスアワー(場所・時間についてはALBOを参照)、電子メール(アドレスは初回の授業で通知)、で対応する。</p>			
授業計画			
	項目	内容	
1	オリエンテーション	講義要領および内容の全体像について説明	
2	国際経営の基礎(1)	第1章 国際経営とは何か	
3	国際経営の基礎(2)	第2章 海外直接投資の理論	
4	国際経営の基礎(3)	第3章 多国籍企業による国際競争の歴史	
5	国際経営の基礎(4)	第4章 多国籍企業の組織デザイン	
6	国際経営の基礎(5)	第5章 トランスナショナル経営	
7	国際経営の基礎(6)	第6章 海外子会社の経営	
8	国際経営の実践(1)	第7章 国際マーケティング	
9	国際経営の実践(2)	第8章 ものづくりの国際拠点展開	
10	国際経営の実践(3)	第9章 研究開発の国際化	
11	国際経営の実践(4)	第10章 国際的な人的資源管理	
12	国際経営の実践(5)	第11章 国際パートナーシップ	
13	国際経営の実践(6)	第12章 日本企業のさらなる国際化のために	
14	最新論文の紹介	国際経営と関連した最新の研究傾向を把握できる論文の輪読	
15	まとめ	テキスト全体のおさらいと残された研究課題の説明	
履修者へのコメント・学習課題(事前事後学習)			
<p>受講者は毎回テキストの指定部分を事前に読んで、疑問点と論点を課題として提出することが求められる。</p>			